

vol. **35**

The News Letter

2017 SUMMER

一般社団法人 **日本歯科審美学会**
General Incorporated Association Japan Academy of Esthetic Dentistry

巻 頭 言

これからの歯科審美を見据えて

一般社団法人 日本歯科審美学会 理事長 奈良陽一郎



会員の皆様、日々お忙しく過ごされていらっしゃるごとと拝察申し上げます。平素は本学会の会務および各種事業にご高配とご協力を賜り、深く感謝いたしております。

さて、6月25日に開催された平成29年度定時社員総会において、宮内修平先生からバトンを引継ぎ、任期2年間の理事長を仰せつかることになりました。その重責を全うするためには、皆様のお力添えを機軸に、

委員会の機敏なフットワークを原動力として、会員各位はじめ、患者・国民の願い、希望、ニーズの具現化を図ってゆくことが求められております。

本学会は、1988年4月の任意団体としての設立以来、30年間の時を経て、会員数5,470名(本年3月31日時点)を超える我が国有数の歯科医学医療学術組織へと成長しました。また、社会的貢献の拡充と組織活動の“見える化”を押し進めるため、宮内前執行部の尽力に依って、一昨年の2015年4月には「一般社団法人」としての登記がなされた学会となっております。今後は更に「定款」に明記された目的、すなわち“歯科審美に関する学問と技術を研究し、歯科審美学の進歩発展を図るとともに、会員が顎口腔の形態美・色彩美・機能美の調和が図られた歯科医療を実践することにより、国民の健康増進及び福祉の向上、活力ある円滑な社会生活の実現並びに人々の幸福感の向上に貢献する”ことを見据え、会員各位との協働によって、次世代の歯科審美学ならびに本学会の活動を担ってゆく人材の育成と円滑な活動を促すシステムの構築に注力すべき時が訪れております。

間近に迫る学会活動に目を移してみましょう。世界中の名立たる講演者が集い、審美歯科の実践に取り組む医療人の“学び”と“懇親”のビッグイベントともいえる国際歯科審美学会第10回世界大会IFED2017が、9月14日(木)～16日(土)の期間、富山にて開催されます。大会長には本学会元会長であり、IFED直前会長を務められている千田 彰先生が就かれ、メインテーマ：The Heart and Harmony of Esthetic Dentistry(審美歯科の真髓と融和)の下、千田大会長のお人柄に惹かれ、世界12か国から39名の講演者・座長が来日し、学会を盛り立てます。プログラムや講演内容は明日の診療に役立つこと、疑いの余地ございません。同所にて継続開催される日本歯科審美学会第28回学術大会(9月17日(日))と併せ、お誘い合わせの上、参加くださいますようお願い申し上げます。

皆様と、富山にてお逢いできますことを、心から楽しみにしております。

IFED大会のご案内

第10回IFED世界大会開催 いよいよ迫る!

大会長 千田 彰



「だいぶ先のこと」と考えていた標記大会が、いよいよ目前に迫りました。様々なメディア、機会を通して大会の開催をご案内し、皆様のご協力と参加をお願いして参りました。今回のご案内が、ニュースレターでの最後になります。

詳細な内容については、別に紹介申し上げますが、本大会では「審美歯科」の本質と、現在・将来の歯科医療に対するニーズと貢献を、数多くの世界的に著名な専門家の講演を聞き、参加者を交えて考える機会にしたいと企画しました。したがってプログラムは多岐にわたり、インプラント、セラミックス、CAD/CAM、矯正、ホワイトニング、スマイルデザインなどの、いわば審美歯科の「定番」はもちろん、予防、口腔保健の維持・増進についても、またBeautiful Aging (美しい加齢) についても、歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士の立場で参加頂けるよう企画しています。

さらにスポンサー企業の皆様のご協力を得て、高名なスピーカーによるメインステージでの講演のほか、各メーカーの特徴的な製品について、より効果的な使用法を解説あるいはデモをする“セミナー”にも参加できます。



ANAクラウンプラザホテル富山、富山国際会議場

本学会は、文字通り“国際学会”であり、日本に海外の講演者を招いて開催する学会とは、趣き、趣旨が基本的に異なります。つまり講演者はもちろん、学会参加者も、遠くは北欧、スペイン、ドイツ、チェコ、ブラジル、ウクライナ、ブラジルから、そして韓国、台湾、香港、シンガポール、フィリピンなどアジア諸国から多数参加する学会です。すべての講演は同時通訳（一部セミナーは逐次通訳あるいは日本語のみで行う場合もあります）されますので、どうぞ安心して参加ください。

さらに学会の楽しみは、これも真の国際学会らしく、学術講演のみでなく、Welcome Reception（富山グランドプラザ：開放感あふれる野外スペースで“屋台”“生バンド演奏”を楽しんでもらいます）、ANAクラウンプラザホテル富山でのGala Dinner、数多く用意したツアー、ゴルフコンペも用意しましたので、これらのイベントを通して、海外からの著名な講演者、遠来の参加者らと、きっと懇親を深めて友人となって頂けるものと信じています。

繰り返してご案内している通り、富山市は“コンパクト・シティー”として、一層便利に、また美しく変身しました。もともと“いい人 いい味 いきいき富山”の、あるいは“パノラマ キトキト富山に 来られ”という“キャッチフレーズ”にあるように、北アルプスからの清流と、富山湾に育まれた“美味しいもの”“優しいおもてなし”が自慢の富山です。ぜひめったにない日本での国際学会をこの富山で堪能してください。心から皆様のご参加をお待ちします！“富山こられま、まっとうちゃ！”・・・大会長、組織委員会一同！



富山国際会議場大手町フォーラムメインホール



富山でおいしい味、優しいおもてなしを！

第28回 日本歯科審美学会学術大会のご案内

愛知学院大学歯学部保存修復学講座 大会長 千田 彰

第28回日本歯科審美学会学術大会を、第10回国際歯科審美学会 (IFED) 世界大会との併催で、主催させて頂くこととなりました。さらにもう一日、富山での滞在を延長頂き、本第28回学術大会にもご出席頂ければ幸いです。もちろん本28回大会のみのご参加も大歓迎ですし、学術大会前日にはIFED世界大会との共催プログラムとしてGala Dinner (懇親晩餐会) なども用意していますので併せてご参加頂くことができれば、大会主管として無上の喜びです。また、教育講演やシンポジウムを受講していただくと、歯科医師、歯科技工士、歯科衛生士の認定医、認定士の取得および更新、ホワイトニングコーディネーターの更新のための単位を得ることができます。

本学術大会のメインテーマはIFED世界大会と共通で、“審美歯科の真髄と融和”としていますが、人々の健康と幸せな生活、美しい加齢について焦点を当てた本28回学術大会のプログラム(シンポジウム)は、審美歯科の“真髄”と社会への期待に対応する“融和”そのものであろうと自負しています(本シンポジウムは市民への公開講座としています)。世界の歯科医療・医学会界が高齢社会のトップランナーである日本の対応、動向に注目し、期待しています。これらの期待に応える内容を用意し、IFED世界大会、本第28回日本歯科審美学会への皆様のご参加を心からお待ち申し上げます。

.....

《大会概要》

【会 期】 2017年9月17日(日)

【会 場】 富山国際会議場

【大会長】 千田 彰(愛知学院大学歯学部保存修復学講座)

【準備委員長】 友田篤臣(愛知学院大学歯学部保存修復学講座)

【大会WEB】 <http://www.kokuhoken.jp/jaed28/>

.....

《学術大会プログラム》

●理事長講演(9:00~)

『患者・国民・会員が期待する日本歯科審美学会を目指して』

奈良陽一郎(日本歯科大学)

●**教育講演1 (9:20~)**

『**歯科用CAD/CAMシステムの現状とその応用**』

末瀬一彦(大阪歯科大学)

(認定医(歯科医師)、認定士(歯科技工士)の申請・更新単位 2単位)

●**教育講演2**

『**歯のホワイトニング治療の潮流**』

大槻昌幸(東京医科歯科大学)、百瀬恵美(日本歯科大学)

(認定士(歯科衛生士)の申請・更新単位 2単位、ホワイトニング
コーディネーター受講単位)

●**教育講演3 (10:10~)**

『**審美修復治療における顔貌、口唇との調和を考慮した診査、診断の
重要性~ガミースマイルの改善を伴う咬合再構成症例より**』

南 清和(大阪府・ミナミ歯科クリニック)

(認定医(歯科医師)、認定士(歯科技工士)の申請・更新単位 2単位)

●**教育講演4**

『**明日からできる!~失敗しない接着アシスタントワーク~**』

安田 登(東京都・キャビネ・ダンテール・御茶ノ水)

(認定士(歯科衛生士)の申請・更新単位 2単位、ホワイトニング
コーディネーター受講単位)

●**ランチョンセミナー1 / Ultradent Japan (株)主催 (12:00~)**

『**How to Manage Sensitivity After the Tooth Bleaching**』

講師: Renato Miotto Palo (Brazil)

●**ランチョンセミナー2 / スリーエムジャパン (株)主催**

『**ジルコニアによる補綴修復**』

講師: 石部元朗(山梨県・石部歯科医院)

●**ランチョンセミナー3 / (株)モリタ・ライオン歯科材(株)共催**

『**根面う蝕予防への挑戦~大人へのフッ化物応用と根面う蝕予防ケア**』

講師: 荒川浩久(神奈川歯科大学大学院口腔科学講座口腔衛生学分野)

●**会務報告会・表彰式 (13:00~13:50)**

●**シンポジウム (14:00~16:30)**

『**一美しい加齢に向けて一**』

※同時通訳付き、市民・県内医療関係者に公開

植田耕一郎(日本大学)

Ben Amaech (University of Texas Health Science Center at San Antonio)

Clifton Carey (University of Colorado, Denver)

(認定医(歯科医師)、認定士(歯科技工士、歯科衛生士)の申請・
更新単位 2単位、ホワイトニングコーディネーター受講単位)

●**ポスター展示 (9:00~)、ポスター討論 (11:10~11:50)**

海外学会参加報告

KAED (韓国) およびAACD (アメリカ) の大会に参加して

大阪大学大学院歯学研究科 中村隆志

国際渉外の報告でも紹介させていただいたように、日本歯科審美学会は、韓国歯科審美学会 (KAED) および American Academy of Cosmetic Dentistry (AACD) と姉妹協定を締結しており、演者や論文の交流を行っています。

KAEDは、年に2回それぞれ一日の大会を開催しており、昨年12月18日にCOEX国際会議場(ソウル)で秋季大会が開催されました。参加者は500名以上とのことです。日本の学会とKAEDは、隔年で演者の交流を続けています。昨年は、KAEDから日本へ演者を派遣する年であり、日本の演者は講演しませんでした。学会はメイン会場以外に4つの小部屋が使用され、一部でハンズオンが行われていました。残念ながら、AACDのゲスト(Dr. Notarantonio)を除くとハングルの講演なので、内容の詳細はわかりませんでした。学会の前日には日本やAACDのゲストを招いた懇親会が開催され、互いの交流を深めました。また、講演の合間には、日本の参加者が壇上に招かれ、代表で宮内理事長が挨拶をされました。今年の11月19日に同じCOEXで開催されるKAED30周年記念大会では、奈良陽一郎理事長が講演される予定です。



KAED前日の懇親会



宮内理事長の挨拶



KAED役員との記念写真

もう一つのAACDは、年に一度、4日間の年次大会を開催しています。年次大会の参加者は1000名以上であり、10以上の会場で講演が同時進行で行われます。いくつかのワークショップも開催されます。今年は、人気のベネチアンホテル(ラスベガス)開催ということもあり、例年よりも参加者が多い印象を受けました。日本の学会を代表して脇 智典先生(東京都)が講演されました。脇先生の論文が昨年AACDの公式ジャーナルに掲載されたこともあり、講演は大人気で、終了後も多数の質問者が来られました。通常の、コンポジットやセラミックス、インプラントといったテーマだけでなく、ポトックスや形成外科とインプラントの組み合わせたテーマでも講演が行われました。また、学生を対象としたポスターコンペティションや、大学の教員を対象とした大学教育者(University Educator)フォーラムも開催され、著名な歯科技工士であるAki Yoshidaさんも指導者として参加されていました。さらに、初日の夜は、ナイトクラブでのウエルカムレセプションが、最終日の夜にはガラディナーがあるなど、行事も豊富でした。

これらの学会情報は、ホームページに随時掲載します。姉妹協定を締結した学会では、登録料の割引もあり、機会があればぜひ参加いただきたいと思います。



講演する脇 智典先生



Dr.E.McLarenの講演



ポスターコンペ



Mr. Ricker新AACD会長と筆者

委員会報告

編集委員会

本学会の発展にご尽力いただいた宮内修平前会長から奈良陽一郎先生が会長をバトンタッチされ、執行部は奈良新体制となりました。奈良会長から編集委員会委員長として留任のご依頼があり、慎んでお引き受けいたしました。編集委員長として3期目に入りましたが、会員皆様のご協力を得て任務を全うしていきたいと思っておりますので、何卒よろしくごお願い申し上げます。なお、この場を借りまして、平成29・30年度編集委員会のメンバーを紹介させていただきたいと思っております。遠藤敏哉先生、金子 潤先生、齋藤 功先生、長谷川 優先生(幹事)の4名の先生にはご留任いただき、高見沢俊樹先生、野本俊太郎先生、三浦賞子先生、保坂啓一先生、田上直美先生の5名の先生には新メンバーとして編集委員会でご活躍いただくこととなりました。私を含めて10名のメンバーで「歯科審美」を企画・編集し、さらに魅力ある学会誌を作成していきたいと思っておりますので、ご協力のほどをよろしくごお願い申し上げます。

さて、お陰様で今年3月に、「歯科審美」第29巻第2号を発行できました。この号では、原著2編、症例報告7編(うち認定医プレゼンテーション・長期症例3編)、特集2編、合計11編の論文を掲載しております。原著論文は、「矯正用ブラケット除去後におけるオフィスホワイトニングの回数が歯面の色調に及ぼす影響」と「支台歯およびセメントの色調がラミネートベニア修復の色調に与える影響」について、いずれもin vitroにおける研究ですが、大変興味深い研究結果を示しております。また、特集では、歯科治療における「顔貌の改善」をテーマに取り上げ、2名の先生からその概要をご解説戴きました。紹介文にも記載されているとおり、歯科治療による下顔面の形態修整が顔貌に与える影響についての的を絞って解説されております。是非ご一読いただき、今後の臨床にお役立ていただきたいと思っております。

第29巻では、認定医プレゼンテーション・長期症例が計5編掲載されました。本学会認定医制度施行細則第7条(認定医審査に合格したものは、直ちにプレゼンテーションを行った長期症例について歯科審美に臨床論文として投稿しなければならない)を遵守されている会員の皆様が確実に増えております。今後も認定医の皆様からのご投稿をお待ちしております。

さて、「歯科審美」にご投稿いただく際に、第29巻第2号からCOI自己申告書の提出が義務付けられておりますので、本学会ホームページからダウンロードしてCOI自己申告書を作成し、ご投稿時に添付していただきたいと思います。第29巻では掲載論文数が、特集を除いて16編と安定してきております。今後も原著論文だけでなく、症例報告、臨床のヒント等臨床論文の掲載を重視したいと考えておりますので、認定医、認定士の先生方をはじめ、会員皆様からの積極的なご投稿をお願いいたします。

(委員長 新海航一)

国際渉外委員会

前期に続いて、委員長を拝命した中村(阪大)です。委員には田上直美(長崎大)、西谷佳浩(鹿児島大)、富士谷盛興(愛知学院大)、峯 篤史(阪大)、脇 智典(東京都)の各先生に就任いただきました。皆様、よろしくお願い申し上げます。

日本歯科審美学会はIFED(International Federation of Esthetic Dentistry)およびAAAD(Asian Academy of Aesthetic Dentistry)に組織加入しています。3月には、ケルンでIFED総会が開催されました。ここでは、9月に富山で開催される第10回IFED大会(千田彰大会長)のプロモーションを行いました。また、AAADの次回大会は2018年9月にシンガポールで開催される予定です。

さらに、日本歯科審美学会は韓国歯科審美学会(KAED)およびAmerican Academy of Cosmetic Dentistry(AACD)と3学会で姉妹協定を締結しており、演者や論文の交流を行っています。最近では、4月のAACD年次大会(ラスベガス)に脇 智典先生(東京都)を演者として派遣しました。AACDの公式ジャーナルには、坪田健嗣先生(東京都)の論文が掲載予定です。一方、11月にソウルで開催されるKAED30周年記念大会では、奈良陽一郎理事長に講演いただく予定です。

審美歯科関連の国際学会情報は、JAEDホームページに掲載いたします。また、国際学会の写真を日本歯科審美学会の公式フェイスブックページ(学会ホームページにバナー)に掲載しております。ぜひご覧ください。
(委員長 中村隆志)



IFED理事(ケルン総会)



3学会ミーティング(AACDラスベガス)

国内渉外委員会

平成29年6月から学会執行部が宮内修平理事長から奈良陽一郎理事長へ引き継がれ、新しい体制のもとで学会運営が始まりました。私は国内渉外委員会の担当を命ぜられました新潟大学の福島正義でございます。これから2年間よろしく願い申し上げます。国内渉外委員会は歯科審美の社会および歯科界への普及活動や歯科関連学会との連携などの役割が与えられています。平成22年度から始まりました歯科界への普及事業として歯科衛生士と歯科技工士の養成機関への出張講義が継続されることになりました。本事業はもともと私が国内渉外委員会委員長として、佐藤 亨元会長からのご下命により平成22年から始めたもので、今回は委員長返り咲きとなります。末瀬一彦前委員長の時には歯科技工士学校での実施件数が増えて、本事業は着実に効果を上げて参りました。今後も実施校の拡大を図ってまいりたいと思います。

これまで講師を務めて下さった認定医・認定士の先生方に感謝申し上げますとともに今後ご協力をよろしくお願い申し上げます。学会会員の皆様にもお近くの養成学校に本事業をご紹介いただくことをお願い申し上げます。（委員長 福島正義）

.....

学術講演委員会

学術講演委員会は、歯科医師部門、歯科技工士部門、歯科衛生士部門から構成されます。学術委員会のまとめ役を藤澤が担当することとなりました。各専門部会の委員長ならびに委員は下記ようになります。関連委員会と連携し、各種セミナーならびに学術大会の企画にあたります。会員皆様のご意見、ご希望をお聞かせ頂きながら2年間活動したいと思いますので、宜しく願い致します。

●学術講演委員会 歯科医師部会

委員長：脇 智典(東京都開業)

委員：橋場千織(東京都開業)、佐藤洋平(鶴見大・補綴)、峯篤史(大阪大・補綴)、小林幹宏(昭和大・保存)、保坂啓一(東京医科歯科大・保存)、高橋真広(東京都開業)

●学術講演委員会 歯科技工士部会

委員長：齊木好太郎(東京都開業)

副委員長：石川功和(東京都開業)

部員：渡邊清志(新潟県)、鍛治田忠彦(昭和大・歯科技工室)、江本朋弘(カスプデンタル)

●学術講演委員会 歯科衛生士部会

委員長：山羽京子(愛知学院大学歯学部附属病院)

委員：酒井麻里(昭和大歯科病院)、石野由美子(二子玉川カ

ーデン矯正歯科)、植松裕美(日本歯科大学附属病院)
(統括者 藤澤政紀)

.....
資格承認委員会(認定医部会)

認定医部会では、新規および更新申請の書類審査およびケースプレゼンテーション審査を行っております。より多くの会員に認定医資格を取得していただき社会貢献できるような認定医制度の確立を目指したいと思います。今年よりメンバーも新たになりましたのでよろしくお申し上げます。

会員の皆さまは詳細を本学会ホームページにてご参照の上、学会事務局までお問い合わせをお願いいたします。

(委員長 越智守生)

.....
ホワイトニングコーディネーター委員会

委員会は6月下旬の常任理事会終了後にスタートする予定です。準備状況として今年度は3回程度、来年度は出来たら4回程度のWC講習会を予定しております。詳細はホームページに順次掲載する予定です。先生方もご存知の通りホワイトニングに関する新しい知識、あるいは国内での位置付けなど日々進歩、変化しております。それにむけてWC講習会の内容も少しずつ変更しようと思っております。

新規事業計画としましてWC更新のための学術講演会を歯科衛生士部門の学術講演委員会と連携、協力して計画する予定です。また今までのWC講習会会場はいわゆる企業が保有している会場を主に使用していましたが今後は可能な限り大学の会場をお借りしようと思っております。会員の先生方にお頼みするかもしれませんがその時はよろしくお申しあげます。日本の歯のホワイトニングの需要はまだまだ増加するよう思えます。先生方には今まで以上のご助言、ご指導をいただけたら幸いに存じます。

(委員長 真鍋厚史)

.....
倫理委員会

本年4月、臨床研究法が公布されました。これは近年、臨床研究に係る不適正事案が相次いで発覚したことを踏まえ、臨床研究の実施の手続きや、臨床研究に関する資金等の提供に関する情報の公表の制度等を定めたもので、公布日から1年以内に施行されるとされています。この中では薬機法(医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律：以前の薬事法)における未承認・適用外の医薬品等の臨床研究、および製

薬企業等から資金提供を受けて実施される当該製薬企業等の医薬品等の臨床研究は「特定臨床研究」とされ、これを実施する者は、実施の適否及び実施に当たって留意すべき事項について、厚生労働大臣の認定を受けた認定臨床研究審査委員会の意見を聴いた上で、実施計画を厚生労働大臣に提出しなければならないとされています。

また一昨年の9月に成立し公布された「個人情報保護法」が本年5月から施行され、病歴等が要配慮個人情報とされるとともに、特定の個人を識別できるようなゲノムデータや顔の部位の位置および形状は「個人識別符号」とされ、個人情報として扱うことが求められるようになるなどして、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」も一部改正されました。

このように、臨床研究の実施に当たっては、より質の高い規範がもたえられるようになっていきます。会員の皆様におかれましても、以上の点に御留意いただきますようお願いいたします。

(委員長 山本一世)

利益相反委員会

歯科医学研究を推進する上で、大学や学術団体と歯科材料・医療機器業者等との産学連携は極めて重要である一方で、それに伴い発生する個人が取得する利益と、学術機関等に所属して行う公正な教育・研究・診療活動における責任とが衝突・相反する状態が不可避的に起こってきております。これを「利益相反 (Conflict Of Interest : COI)」と呼びますが、この利益相反状態を学術団体が適切に管理していくことが、社会から強く求められております。

昨年、倫理委員会(山本一世委員長)にて学会誌および学術大会等における発表に関わるCOIに関して検討が行われました。その結果、「一般社団法人日本歯科審美学会利益相反(COI)に関する指針」と「同指針の細則」が制定され、平成28年8月26日に施行されました。これに基づき、今期から利益相反委員会が設置されました。

本委員会の職務は、指針の第5条に規定されており、本委員会業務を、今期は、山本一世、富士谷盛興、越智守生、田上直美各委員、野本俊太郎 幹事と私で行っていきます。

この指針は学会ホームページに掲載しております。また、自己申告書の他、開示用スライドの例も提示しておりますので、論文発表、学会発表する際にはぜひご一読ください。

(委員長 佐藤 亨)

表彰選考委員会

日本歯科審美学会では定款第2条第5項に基づき、本会の進歩・発展に寄与し、歯科審美学領域において業績があったと認められる方々を表彰する制度を設けており、賞には「学会功労賞」「優秀論文賞」「優秀発表賞」があります。

学会功労賞は本会の発展に著しい貢献のあった方に贈られるものです。

優秀論文賞には本会機関紙「歯科審美」に掲載された原著論文に対する「優秀研究論文賞」、臨床論文に対する「優秀臨床論文賞」と、研究の方法や目的に新規性のある、若手研究者や臨床家に与えられる「優秀奨励論文賞」があります。

また、優秀発表賞は本会学術大会の発表に対して贈られるものです。

受賞条件の詳細は「本会表彰制度規則」をご参照いただきたいと思います。

こうした表彰制度は、学会がその業績をあげた会員を称えるものであります。また賞の存在が励みとなり、受賞の対象者としてノミネートされるような研究者や臨床家を多数輩出することは、学会の発展、ひいては歯科審美学の発展に寄与することとなります。会員の皆様には今後益々、学会誌への投稿や学術大会への発表に積極的に取り組んでいただきますようお願い申し上げます。
(委員長 日野年澄)

規則検討委員会

本学会が法人化して、スタートアップの2年間が経過しました。この間、任意団体時の規則・細則、内規や申合せなどを、新たに定めた「定款」に整合するよう更訂作業を鋭意進めて参りました。そして、実際に運用しながら問題点などを抽出して参りました。平成29～30年度においては、それらの規定文のさらなる完成と円滑な運用を図るべく活動する予定です。

法人化された本学会の事業とその運営・活動は、会員の皆様の総意によって選出された代議員(社員)が構成する社員総会によりますが、その基盤は会員一人ひとりの意志によって成されています。したがって、会員のみならず、会員のみなさまから忌憚のないご意見を是非ともご教示いただければ幸いに存じます。

なお、委員会のメンバーは、委員長：富士谷盛興、委員：大槻昌幸、齊木好太郎、堀江 卓、向井義晴、山羽京子、幹事：林 建佑(敬称略 五十音順)です。どうぞよろしく願い申し上げます。
(委員長 富士谷盛興)

広報委員会

広報委員会は編集委員会とともに広報・編集部門を構成し、本学会の広報活動を行なっています。これまでホームページ・ニュースレター委員会という名称でしたが、新体制から広く本学会の活動を会員の皆様にお知らせするという事で、広報委員会と名称が変更になりました。今後はfacebook、Twitterなどに代表されるSNSも利用しながら、本学会の活動を広報していきたいと考えています。

今回も皆様のご協力により無事ニュースレター(NL)夏号を発行することができましたことを深く感謝申し上げます。NLには本学会理事長からの巻頭言、大会案内、各委員会報告、セミナー報告、海外学会参加報告など多種の内容が掲載されています。バックナンバーはホームページから閲覧できますので、どうぞホームページも活用ください。ホームページには、奈良理事長からのご挨拶や新体制での会務および委員会組織などが掲載されています。また随時、セミナー開催予定、学術大会の予定などがアップデートされていますので、www.jdshinbi.net/へアクセスして確認ください。

充実した広報活動のため、会員皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。 (委員長 若林一道)

会員数・認定医・認定士数・WC数 (平成29年6月30日現在)

【会員数/5,463名(賛助会員含む)】

A会員(歯科医師など)/2,603名

B会員(歯科技工士)/118名・(歯科衛生士)2,692名
(その他)/25名

賛助会員/25社

【認定医数/147名】

【歯科技工士認定士数/28名】

【歯科衛生士認定士数/35名】

【ホワイトニングコーディネーター数/2,759名】

第29回 日本歯科審美学会学術大会

第29回 日本歯科審美学会学術大会のお知らせ

【会期】2018年9月29日(土)~30日(日)

【会場】ウエスタ川越

埼玉県川越市新宿町1-17-17

【大会長】藤澤政紀(明海大学歯学部機能保存回復学講座歯科補綴学分野)

会務および各種委員会組織 (2017年6月～2019年5月)

理事長：奈良陽一郎
 副理事長：藤澤政紀、日野年澄
 齊木好太郎、山羽京子
 前理事長：宮内修平(任期1年)
 監事：末瀬一彦、佐藤博信
 総務：大槻昌幸

財務：椿 知之
 役員幹事：榎木寿男
 顧問：桑田正博、佐藤 孝、田上順次
 田島茶穂子、寺田善博、松尾 通
 三浦廣行、宮内修平(前理事長職満了後)

部門	委員会	委員長	委員(幹事)
学術講演部門	学術講演委員会 (統轄者:藤澤政紀)	脇 智典 (歯科医師部会)	橋場千織、佐藤洋平、小林幹宏 高橋真広、峯 篤史、保坂啓一
		山羽京子 (歯科衛生士部会)	酒井麻里、植松裕美、石野由美子
		齊木好太郎 (歯科技工士部会)	石川功和、渡邊清志、鍛冶田忠彦 江本朋弘
資格承認部門	資格承認委員会 (統轄者:大槻昌幸)	越智守生 (認定医部会)	武部 純、榎木寿男、橋場千織 羽田詩子、渡部圭吾、田中謙治 仲西康裕(幹事)
		中村映子 (認定士部会・歯科衛生士部会)	小林明子、笠原文夏、森 和美
		齋藤哲也 (認定士部会・歯科衛生士部会)	石川功和、木村健二、山口佳男 菅 義嗣
		真鍋厚史 (ホワイトニングコーディネーター部会)	永瀬佳奈、椿 知之、石川明子 山口麻衣、星野睦代、大森かをる 青島郁美、佐藤祥子、百瀬恵美
広報・編集部門	広報委員会	若林一道	仲西康裕、有田博一、寺田典絵 山田和伸、松永興昌
	編集委員会	新海航一	遠藤敬哉、金子 潤、高見沢俊樹 齋藤 功、野本俊太郎、三浦賢子 保坂啓一、田上直美、長谷川 優
渉外部門	国際渉外委員会	中村隆志	田上直美、富士谷盛興、脇 智典 西谷佳浩、峯 篤史
	国内渉外委員会	福島正義	小粥照子、永瀬佳奈、風間龍之輔 齋藤哲也
	社会医療委員会	小峰 太	佐藤洋平、新谷明一、横田春日 金子佳代子、本田順一(幹事)
総務	倫理委員会	山本一世	佐藤 亨、齊木好太郎、山羽京子 吉川一志(幹事)
	利益相反委員会 <新視>	佐藤 亨	山本一世、富士谷盛興、越智守生 田上直美、野本俊太郎(幹事)
	規則検討委員会	富士谷盛興	向井義晴、大槻昌幸、齊木好太郎 山羽京子、堀江 卓、林 建佑(幹事)
	表彰委員会	宮崎真至	真鍋厚史、桑原 栄、香川正之 富士谷盛興、大森かをる
	表彰選考委員会	日野年澄 (役職指定により決定)	奈良陽一郎、藤澤政紀、齊木好太郎 (理事長) (副理事長) (副理事長) 山羽京子、新海航一、大槻昌幸 (副理事長) (編集) (総務)

【学術大会関連】

千田 彰(2017年 IFED大会長)・藤澤政紀(2018年 第29回学術大会長)

アジア歯科審美学会(AAAD) 日本歯科審美学会代表: 中村隆志、田上直美

国際歯科審美学会(IFED) 日本歯科審美学会代表: 千田 彰、中村隆志

トピックス

IDS 2017に参加して

大阪大学大学院歯学研究科 若林一道

世界最大のデンタルショーの一つであるIDS (The International Dental Show) が2017年3月21日～25日までドイツのケルンにて開催されました。会場面積は16万m²と非常に大きな会場で、出展者は約2,300社、入場者は150カ国以上の国から150,000名以上の参加があり、回を増すごとに、規模や参加人数が増加しています。

2年に1度開催されるIDSは、各メーカーがIDSに合わせて多くの新製品や開発中製品等を発表するため、この2年間のトレンドを知ることができます。今回も各社から最新の口腔内スキャナー、CAD/CAMシステム、3Dプリンター、各種材料などが数多く出展されていました。口腔内スキャナーは高機能化からより使いやすいもの、手の届きやすいものへ、CAD/CAMシステムはデンチャーに対応できるシステムが多く見られました。ケルンの街並みも素晴らしいので、皆さんも機会があれば、参加してみてください。



IDS会場



Dentsply Sirona社 Digital Denture



KAVO社 ディスクチェンジャー型CAMマシン



GC社 口腔内スキャナー



3M社 口腔内スキャナー



ケルン大聖堂

賛助会員一覧



相田化学工業株式会社
〒183-0026 東京都府中市南町6-31-2
Tel: 042-366-1201
<http://www.aida-j.jp>



石福金属興業株式会社
〒101-8654 東京都千代田区内神田3-20-7
Tel: 03-3252-8471
<http://www.ishifuku.co.jp>



医歯薬出版株式会社
〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10
Tel: 03-5395-7630
<http://www.ishiyaku.co.jp>



Ivoclar Vivadent株式会社
〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-24
Tel: 03-6801-1301
<http://www.ivoclarvivadent.jp>



ウルトラデントジャパン株式会社
〒151-0071 東京都渋谷区本町1-7-5
初台村上ビル4F
Tel: 03-5365-1760
<http://www.ultradentjapan.com>



長田電機工業株式会社
〒141-8517 東京都品川区西五反田5-17-5
Tel: 03-3492-7651
<http://www.osada-electric.co.jp>



カボデンタルシステムズジャパン株式会社 オームコジャパン
〒140-0001 東京都品川区北品川14-7-35
御殿山トラスタワー15階
Tel: 03-6859-0065
<http://www.kavo.co.jp>



クインテッセンス出版株式会社
〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-6
クイントハウスビル
Tel: 03-5842-2270
<http://www.quint-j.co.jp/>



グラクソスミスクライン・コンシューマーヘルスケア・ジャパン株式会社
〒151-8566 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-6-15
GSKビル
Tel: 03-5786-5012
<http://glaxosmithkline.co.jp>



クラレノリタケデンタル株式会社
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-1-3
大手センタービル
Tel (フリーダイヤル): 0120-330922
<http://www.kuraraynoritake.jp/>



サンメディカル株式会社
〒524-0044 滋賀県守山市古高町571-2
Tel: 077-582-9981
<http://www.sunmedical.co.jp>



株式会社ジーシー
〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-14
Tel (お客様窓口): 0120-416480
<http://www.gcdental.co.jp/>



株式会社松風
〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町11
Tel: 075-561-1112
<http://www.shofu.co.jp/>



スリーエム ジャパン株式会社 ヘルスケアカンパニー
〒141-8684 東京都品川区北品川16-7-29
Tel (フリーダイヤル): 0120-296303
<http://www.mmm.co.jp/unitek>



デンツプライシロナ株式会社
〒104-0061 東京都中央区銀座8-21-1
住友不動産汐留浜離宮ビル5F
Tel: 03-5114-1001
http://www.dentsply-sankin.com/dentsply_sirona/



株式会社東京技研
〒158-0087 東京都世田谷区玉堤1-25-13
Tel: 03-3703-5581
<http://www.tokyogiken.com/>



株式会社トクヤマデンタル
〒110-0016 東京都台東区台東1-38-9
イトーピア清洲橋通ビル7F
Tel: 03-3835-2261
<http://www.tokuyama-dental.co.jp>



株式会社ニッシン
〒604-0847 京都市中京区烏丸通二条下
秋野々町513
Tel: 075-257-7255
<http://nissin-dental.jp>



プランネットワークス株式会社
〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1-34-14
宝ビル3階
Tel: 03-5452-4188
<http://www.dentwave.com>



ペントロン ジャパン株式会社
〒140-0014 東京都品川区大井4-13-17
レ・ジュ大井町6F
Tel: 03-5746-0316
<http://www.j-pentron.com/>



株式会社茂久田商会
〒650-0047 神戸市中央区港島南町4-7-5
Tel: 078-303-8241
<http://www.mokuda.co.jp/>



株式会社モモセ歯科商会
〒543-8691 大阪市天王寺区南河堀町6-35
Tel: 06-6773-3333
<http://www.momose-dm.co.jp>



株式会社モリタ
〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18
Tel: 06-6380-2525
<http://www.dental-plaza.com>



株式会社モリムラ
〒110-0005 東京都台東区上野3-17-10
Tel: 03-3836-1871
<http://www.morimura-jpn.co.jp/>



株式会社ヨシダ
〒110-8507 東京都台東区上野7-6-9
Tel: 03-3845-2971
<http://www.yoshida-dental.co.jp>

3M Science.
Applied to Life.™

APC™ Flash-Free 接着材付き アプライアンスシステム



接着材&
不織布ファイバー付き

簡単! 正確! スピーディー!
1歯15秒^{*1} のポジショニングと
1.9%以下^{*2} の低い脱落率を両立。

※1 *According to ... early users APC Flash-Free Adhesive has shown a 40% reduction in bonding time...*, S10659, 03/2013.

※2 ブラケット脱落率調査結果(矯正歯科医42名による評価)

3M Unitek Customer Evaluation Reports, 42 Doctors, N.America/Australia/Europe, 1997 brackets bonded, 2012-13

APC™ Flash-Free
Adhesive Coated Appliance System

販売名: クリアティ セラミック ブラケット 認証番号: 219AKBZ00120000

販売名: クリアティ SL セルファイバーアプライアンスシステム 認証番号: 219AKBZ00092000

販売名: ビクトリー シリーズ チューブ 認証番号: 219AKBZ001174000

販売名: ビクトリー シリーズ メタル ブラケット 認証番号: 219AKBZ00142000

3M, APC, ユニテック, ビクトリー シリーズ, クリアティは、3M社またはその関連会社の商標です。

スリーエム ジャパン株式会社

ヘルスケアカンパニー

ユニテック製品部

<http://www.mmm.co.jp/unitek>

お問い合わせは カスタマー サービスへ

☎0120-296-303

※受付時間 9:00~17:30 月~金 (土・日・祝日を除く)

※フリーダイヤルが繋がらない場合 03-6409-3064

PRECISION MICROSCOPE

Bright Vision®

高い精度と充実した機能を標準装備
コストパフォーマンスに
優れた手術用マイクロスコープ



オプション

バリオ オブジェクト レンズ



対物レンズの焦点距離範囲が100mm
に広がり、術中のクイックなフォーカス
リングが可能となるオプションです。

新規導入時 標準価格 **¥300,000**

Full HD
1080

従来比約6.8倍の情報量

フルハイビジョンカメラ内蔵モデル

[LED照明] [FULL-HDカメラ内蔵] 標準価格 **¥2,400,000**

一般医療機器 | 機械器具 (25) 医療用鏡 可搬型手術顕微鏡 (36354020) 医療機器製造番号:1362X00022000043号 | 特定保守管理医療機器

製造販売元: **ペンタロン ジャパン株式会社**

〒140-0014 東京都品川区大井 4-13-17 5F・6F
TEL.03-5746-0316 FAX.03-5746-0320

kuraray

Noritake



品質の連鎖。

KATANA[®] Zirconia
ノリタケ カタナ[®]ジルコニア



D2000

カタナ[®] デンタルスキャナー D2000

KATANA[®]



DWX-51D



KATANA[®] AVENCIA[®] Block
カタナ[®] アベンシア[®] ブロック

●印刷のため実際の色調と異なる場合があります ●仕様及び外観は、製品改良のため予告無く変更することがありますので、予めご了承下さい。 ●ご使用に際しましては添付文書を必ずお読み下さい。

クラレノリタケデンタル
インフォメーションダイヤル

☎ **0120-330-922**

Shaping the Future of Esthetics

クラレノリタケデンタル株式会社

【製造販売元】クラレノリタケデンタル株式会社
〒959-2653 新潟県胎内市倉敷町2-28

【販売元】株式会社モリタ
〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18
お客様相談センター：0800-222-8020

○カタナ[®] デンタルスキャナー D2000
一般医療機器 歯科技工室設置型コンピュータ
支援設計・製造ユニット
医療機器届出番号：15B1X10001290009
○歯科用CAD/CAMマシン DWX-51D
一般医療機器 歯科技工室設置型コンピュータ
支援設計・製造ユニット
医療機器届出番号：22B3X10006000021
【製造販売元】ローランドディー・ジー株式会社
静岡県浜松市北区新都田1-1-3

○ノリタケ カタナ[®] ジルコニア
管理医療機器 歯科切削加工用セラミックス
医療機器認証番号：223AFBZX00185000
○カタナ[®] アベンシア[®] ブロック
管理医療機器 歯科切削加工用レジン材料
医療機器認証番号：226AFBZX00116000

K2274624C(75*190) 06/2017



JAPAN ACADEMY OF ESTHETIC DENTISTRY

発行人／奈良 陽一郎

編集／一般社団法人日本歯科審美学会
広報委員会

印刷／三宝印刷株式会社

一般社団法人日本歯科審美学会

www.jdshinbi.net/